

Q16 参加した感想を、自由に書いてください。

① 地域振興とデータサイエンス

- ・普段できない貴重な体験ができた。
- ・実際に道の駅に行って、利用者の方の声を聞いたり、道の駅への設備を見たりして、より一層地元米沢の良さや改善点を改めて確かめることができました。(5)
- ・現地の人と話をし、グラフだけでは分からない目的や楽しんだことをそれぞれの方々から聞いて良かった。(3) 質問だけでなく、ちょっとした会話などもはさみながらお互いリラックスしながらアンケートを取ってよかった。3回目のFSでは、きちんとまとめられるように資料(アンケート)をいかしていきたい。(2)
- ・実際に道の駅に行き、創設の詳しい歴史や現状をくわしく知ることができて良かったです。
- ・平日なのに人が多くて、道の駅はすごいなと思いました。自分が予想していたよりも県外の方が多くて驚きました。積極的に聞きにいったので良かったなと思います。
- ・人に話しかけることに少し苦手意識があったが、話し方、聞き方のコツをつかむことができたため、苦手を少し克服できた。様々な人に聞き込みをすると、地域や郷土に関するイベントなどが欲しいという声が多く、道の駅よねざわに必要とされているものが何かを知ることができた。
- ・フィールドワークをして、コミュニケーション能力が高まったし、米沢のことについていろいろ聞いて良かった。(2)
- ・実際に県外の方に米沢の有名なものを聞いてみると、ほとんどの人から“米沢牛”がでてきて、やっぱり有名なんだなと思いました。いろいろな人から米沢について聞くことができて良かったです。

② 人文学とサイエンス

- ・90年前の日本の生活について講義を受けて、今と違うことも結構あったし、知らないこともたくさんあったけど、家族との関わりという点では、そんなに変わらずに進んでこれているのかなと思いました。(2) 90年経っただけで、こんなにも口調が違うのは、個人ではなく社会の在り方が大きく影響しているのではないかなと思いました。ドイツと比較したことで、違いが分かりやすかったです。
- ・一般的な家庭の様子だったからこそ自分の中にかみ砕いて理解できた。ガールズトークだとか、嫁いだところから家に帰ってきたりだとか人間らしい一面を以前より理解できたと思う。
- ・ドイツとの比較から、さまざまな見方を学ぶことができた。(2)
- ・昭和初期の日本の生活を知ることができたし、今とは違う生活様式が分かって面白かった。(14)
- ・グリンダ先生の饒舌なお話がとてもおもしろかったです。
- ・外国(とくにヨーロッパ)の歴史や習慣に興味があったため、日本の過去と比較して学ぶことができてとても面白かったです。現在の環境とは大きく異なっていたので、自分なりに調べてみたいと思いました。
- ・90年前の東京の生活様式を知ることが目的として、「隣の八重ちゃん」を観た。服装や髪形、家の様子など、現代と比較してみると意外と大きな変化がみられて、とても深い学びにすることができた。
- ・映画の内容から、たくさん疑問がうまれて、自分でも驚いた。それを解決できてよかった。先生のお話は、とても流ちょうな日本語で、かつ、詳しい説明だったので内容がずっと頭に入った。歴史分野に興味を湧いた。
- ・ドイツと90年前の日本を比較して、ドイツ出身のグリンダ先生だからこそその意見や感想を聞いて、とても面白い講義だったと感じました。(6)
- ・なかなか昭和初期に作られた映画を見る機会はなく、さらに当時の家庭や生活の様子がよくわかる映

画も珍しいと思うので、貴重な体験だった。ただ生活が記録されているのではなく、映画の表現として表されていることで、当時の人々の行為の心情的な部分も加えて理解できると思った。

- ・現代の日本と90年前の日本、ドイツと日本を比較しながら見るのが、新鮮で面白かったです。(5)
- ・自分の興味関心を広げる機会になったので良かったです。
- ・昔の日本を映画として見てみて、様々な物が当たり前なものではなく、特別な物であったことを実感しました。
- ・あまり昔の日本について自分から知ろうとしたことがなかったので、今回の講話を聞いて、とても興味を持ちました。共通点や異なる点をもっと知っていきたいです。

③ 教育と科学

- ・人に教えるには、自分が深く理解する必要があることを改めて感じました。
- ・グループの人と協力して指導案の作成をし、目標とする授業のイメージができてきた。
- ・授業を受ける側からする側へ。25分の中でいい授業にするためにあれこれ考えるのが難しかった。毎日こんな大変なことをしているのかと思うと、先生のすごさを感じた。
- ・グループの話し合いでより良い授業にするためにいろいろ考えることができた。(5)本番までにメモを完成させ、理解しやすい授業にしたい。
- ・班の皆で連携をとることができたので良かったです。
- ・実際に授業の資料を自分たちで作ってみて、教科書などを上手に活用させる力も大切だと感じた。時間配分も考えながらという点が難しかった。
- ・授業の流れを組み立てることはとても大変だと感じました。自分の将来にもつながる大事なところなので、時間をかけてでも取り組みたいと思いました。
- ・次回の模擬授業でうまくしゃべれるように、しっかり練習しておきたいです。

④ ライフサイエンス

- ・日本の食糧自給率や食品ロスの問題はもともと知っていましたが、消費者のちょっとした意識で変えられると知り、これからは自分も気を付けていきたいと思いました。(9)
- ・余った食材でこんなにおいしい物が作れることに驚きました。(3)
- ・食品ロスの現状を聞いて、地球温暖化を防ぐためにも解決したいと思いました。エコクッキングがより多くの人に広まると解決に近づけるかなと思いました。
- ・日本及び山形の食品ロス問題について、その詳細や解決方法について、今回初めて知るものが多かった。講義、実習を通して、食品を無駄なく消費することが、食生活のみならず、経済や環境にも好ましい影響をもたらすということを実感した。
- ・食品ロスについて実践を通して学ぶことができた。身近にあるので、対策をしっかりしたいと思った。(2)
- ・食品ロスという言葉は最近聞くと思うけど、自分が思っている以上に廃棄物を出してしまっていると感じました。今日のレシピを参考に、家でも無駄を少なくしたいです。
- ・エコクッキングで作ったスープがおいしかった。(2)
- ・食品ロスの深刻さを実感した。(4)家庭での習慣づけが大切だと感じた。
- ・食品ロスの課題、現状についてよく分かった。(2)今まで気にしていなかったことも気にして生活していこうと思った。調理実習もうまくできたし、とてもおいしかった。
- ・これからもっと、自分の食べ残しについて意識したいと思いました。また、自分が興味のない分野にも触れることで、自分の視野を広げていきたいです。
- ・実際に食品ロスを意識した調理をしてみて、そんなに難しい調理ではないとわかった。だから、家で

も作ってみたいと思った。

- ・食品ロスの少ない食事をしていきたいと思いました。

⑤ 機械・エネルギー工学と社会

- ・プログラミングに対して、不明瞭なイメージしかなかったが、今回の講座で、面白く奥深いものであると気づけました。数学とも密接にかかわっていると知って、論理的な計算の思考が強みになることを知って良かったです。
- ・今回の講義を経て、機械工学やロボット工学の難しさとプログラミングの楽しさを感じることができた。(2) 身の回りの機械を自由に動かせるようになったらとても楽しいだろうなと思った。
- ・実際にプログラミングをして面白かったです。また、高いレベルの動作をロボットにさせるには、制御工学が大事であることが分かりました。プログラミングで関数を用いたり、高校で習ったことも活用することを知りました。
- ・2つのパターンのロボットを実際にプログラミングして制御することができ楽しかったし、良い機会になりました。どのように組めば目標の行動につながるのかも考えられ、数学の力がとても重要なんだなと思いました。(3) 今の数学もしっかり取り組んでいきたいと思いました。(2)
- ・後半にやったアームの移動のプログラムが難しかったけれど、すごくやりがいがあった楽しかった。
- ・数学でプログラミングを考えて結び付けることの面白さや機械を動かすことの楽しさを学べたので良かったです。(2)
- ・実際にロボットを動かしてみて、とても楽しく学ぶことができた。自分たちでプログラムを考えたりもして、惜しいところが結構あって答えを出せなかったのが悔しかったが、とても面白かった。
- ・プログラムによって自分の思い通りに動かすことのできる楽しさを知れて良かった。それと同時に、本質的な数学の理解をしていかないと生かせないなと思った。

⑥ デザインと工学

- ・今回の講話でデザインの難しさが分かりました。しっかりニーズに合わせた設計をすることが必要と感じました。(2)
- ・仲間と一緒に考え、作り上げるのはとても楽しかったです。
- ・複数人で考えるからこそそのアイデアが出て、面白かったです。(2)
- ・今回体験したこと、講義をお聞きしたことで、自分の知る世界の幅を広げることができた。(2) 以前よりも建築に興味が出た。
- ・まちづくりの難しさ、楽しさを実感できた。(2) また、普段の生活ではあまりわからないような建築上の工夫を理解できたし、自分でも探してみたいと思った。

⑦ マテリアルサイエンスと人間社会

・

⑧ バイオ産業科学と社会課題

- ・三倍体について詳しく知ることができたし、地元の銘柄魚について科学的なアプローチも観察できたのでよかった。(4)
- ・魚の養殖も興味深いと思いました。
- ・山形県の魚ということで、身近な話を聞くことによって関心を抱くことができました。
- ・この仕事に対して、思っていたイメージと実際は異なっていて、とてもおもしろかった。もっと詳しく調べてみたい。
- ・ニジマスとニジサクラの赤血球の違いを顕微鏡で実際に体感できました。(3)

- ・魚類の赤血球に核があり、それを見れたことに感動しました。三倍体の増え方、育て方を知り、過程の苦勞を知りました。尊敬です。消費者ニーズに応じる姿勢は私の進路にも関わってくるので、刺激を受けました。
- ・バイオテクノロジーと聞くと難しいように思うことが多かったが、今回の講義を受け、身近な米沢でこんなにすごい研究が進められていたのだとわくわくしました。
- ・バイオテクノロジーの利用について新しいことが分かって面白かった。
- ・3倍体、染色体操作技術を初めて知り、おもしろいと思いました。そのやり方も知ることができて、知識の幅が広がりました。魚の赤血球には核がある事も人間との違いがあつて面白くて、もっと知りたいと思いました。
- ・社会とバイオのつながりについて深く実感することができた。貴重な体験をさせてもらつてとても良い機会でした。
- ・サイエンスに関する事への関心がより深まった。
- ・ニジサクラの名前は知っていたが、詳しくは知らなかった部分が多くあり、おもしろいと思った。
- ・講義である程度知識を得られたおかげで、後の見学も楽しむことができた。
- ・ぬるま湯につけるという単純な作業で、3倍体という特殊な個体が作れると知り、とてもおもしろいと思った。実際は普通の魚と変わらないのに、なぜか悪いイメージがありがちなため、残念だと思った。

⑨ 医療の最先端

- ・日本から地域まで、様々な医療の課題があることを知った。質・アクセス・コストのバランスをとるのはとても難しく、これからも解決に向けた活動が大切になることが分かった。
- ・医師の職業についてだけでなく、世の中の医師の在り方や働き方など知れておもしろかった。
- ・地域包括社会のシステム構造に感動しました。
- ・地域医療の抱える問題について、今の私たちが知らないだけで、考えて行動に移さなければならないことがたくさんあると知れた。これからの学習で深めて、何か行動していきたいです。
- ・医療関係について今まで疑問に思っていたことが、今回の講話を聞いて理解できた。これからは、医療の現状や課題についてもっと知って、医療にもっと触れていきたい。
- ・全国どこでも同じように医療施設はあると思っていたけど、グラフや表にして数値をみると、歴史や文化に関わって値が違っていておもしろかった。
- ・日本の医療問題は複雑で、バランスをとることが非常に困難であることを知りました。
- ・いろいろな問題を抱えていることが分かった。
- ・専門的な話から医療の現状をいろいろな視点から見る事ができて、とても勉強になりました。(2)
- ・人の命を救うための犠牲(税金)は大切だと思った